

シンポジウム 2022年度「学び続ける教員へのメッセージ」
これからの教育（令和の日本型教育）と教師に求められる資質・能力

参加無料

みらいの学校と子どもたち ～「個別最適な学び」 と「協働的な学び」～

2022年

11月5日(土) 対面受付時間 9:30
10:00～12:15

開催方式

オンラインライブ配信
及び対面形式（定員50名）

会場

京都教育大学 藤森学舎
共通講義棟 大講義室2

これからの学校教育の在り方について、中央教育審議会答申「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」（2021年1月26日）が出されました。その提起に対して、どのように向き合っていけばよいのか考えます。その際、いくつかの学問分野（教育心理学・教科教育学・教育方法学）からアプローチします。とりわけ、この答申において「個別最適な学び」と「協働的な学び」の重要性が指摘されているので、両者の具体的な姿や関係について考えていきます。

今回は、京都教育大学の若手研究者3名が発表し皆さまと考えます！

シンポジスト



赤松 大輔 氏



岡田 雄樹 氏



福嶋 祐貴 氏

プログラム

趣旨説明

シンポジスト
発表

赤松 大輔 氏 (教育学科 講師)
教育心理学の視点から

岡田 雄樹 氏 (体育学科 講師)
体育科教育学の視点から

福嶋 祐貴 氏
(連合教職実践研究科 講師)
教育方法学の観点から

シンポジスト
対談

参加者との意見交換も
行う予定です

主催

国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION
教育創生リージョナルセンター機構
教職キャリア高度化センター

問い合わせ先

研究協力・附属学校支援課
研究協力・センター機構支援グループ
075-644-8276
kenshien@kyokyo-u.ac.jp

お申込み方法等詳細は裏面をご覧ください。

お申込み方法

- 申し込みはGoogleフォームにて2022年10月24日(月)まで受け付けます。下記URLにて必要事項(氏名、ふりがな、所属、役職、電話番号、メールアドレス)を入力してください。定員に達した時点で受付を終了いたしますので、参加をご希望の方はお早目にお申込みください。

※本シンポジウムは、京都府・市公立学校関係者、その他全国の教育関係者、本学教職員、本学学部学生、大学院生等を対象とします。

申込フォームURL

<https://forms.gle/qTeZPK6tegbNrYeSA>

リーフレットURL

<https://www.kyokyo-u.ac.jp/Cece/2022/10/post-11.html>

申込フォーム
二次元コード
はこちら→



リーフレット二次元コード
はこちら→



- ご提供いただきました個人情報は、本シンポジウムの運営に関して必要がある場合のみ利用します。ご本人の同意を得ずに、個人情報を第三者に提供することはありません。

開催日までに確認等のお願い

オンライン配信希望の方へ

- シンポジウム開催の3日前までに、申込時にご入力いただいたメールアドレスへ配信視聴に必要なURL等の情報をお知らせしますので、ご確認ください。
- 視聴にはパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかとオンライン通信環境をご用意ください。職場のパソコン、タブレット、スマートフォンおよび通信環境を利用される場合は、職場のセキュリティ設定や利用ルールにより接続できないことがあります。事前に職場の情報管理者等へ確認や許可を取っていただくようお願いいたします。
- シンポジウム視聴用URLは他の方に教えないでください。

対面形式希望の方へ

- シンポジウム3日前までに申込時にご入力いただいたメールアドレスへ開催の旨、お知らせしますのでご確認ください。
- 車での来場はご遠慮ください。

オンライン、対面共通のお知らせ

- 肖像権、著作権の関係から、講演会の録画または録音をお断りします。また、SNSやブログ、ネット掲示板(もちろんリアル掲示板も)等へ掲載しないでください。

